

「市民の意見を聴く会」を開催しました



会場：倭文ふれあい学習館（里公文）
担当：森岡和雄（班長）、近藤吉一郎、川端恵美子、末永弘之、田口慎一郎、竹内靖人、森西順次

会場：西苫田公民館（小原）
担当：秋久憲司（班長）、原 行則、安東伸昭、河本英敏、西野修平、吉田耕造

会場：スポーツロッジ弥生荘（勝部）
担当：中島完一（班長）、小椋 多、岡安謙典、木下健二、野村昌平、村田隆男、山田 誠

会場：リージョンセンター（大田）
担当：久永良一（班長）、黒見節子、岡田康弘、竹内邦彦、津本憲一、津本辰己

第3回 議会報告会

3月27日開催



市議会では去る3月27日に第3回の議会報告会を開催しました。市内4会場で計57人の市民の参加があり、市議会や市政に対するご質問や、貴重なご意見をいただくことができました。

報告内容 3月定例議会の内容
意見交換 議員定数・報酬・倫理

に関する条例案についてなど

主なご質問やご意見

①【市政に関すること】

- ・津山市成長戦略の具体計画を策定する際は、雇用創出、企業誘致などが重要。今後、実効性のある事業展開を望む。
- ・中山間地でも若者が居住し、雇用の場の環境づくりを求めたい。
- ・雇用対策は選挙立候補時の掛け声だけではなく、実現に向けて取り組むべきではないか。
- ・学校給食と農業、地産地消の取り組みの現状と今後の課題は。
- ・出生率アップの政策が必要では。
- ・学校支援活動を行っているが、生きる力の教育など、子どもが求める教育施策を津山独自に打ち出してもらいたい。

・観光施策による地域の活性化が、若者人口の流出をくい止めるポイントになると考える。

②【市議会に関すること】

- ・議員の数や報酬は削減すべき。
- ・議員の数を減らせば民意が反映できない可能性があるため、定数は維持してもよいと考える。
- ・現在の定数と報酬金額を、議員は適正なものと考えているのか。
- ・議員倫理の確立を強く求める。
- ・酒気帯び運転で逮捕された議員を議会としてなぜ辞めさせられないのか。そのような議員に報酬を払うのはおかしい。
- ・辞職勧告はパフォーマンスか。
- ・市民の個別的な要望よりも、市全体を見据えた議員活動をお願いしたい。

③【議会報告会に関すること】

- ・日ごろは会えない議員と意見交換できるので、今の運営がよい。
- ・報告会には、地元の議員が近くの間へ参加するほうがよい。
- ・質問者が偏ってしまっている。
- ・議会広報などが毎回同じような報告で、「どうするか」という前向きな報告が少ない。